



## 9月のテーマ：新世代のための月間

### 中島ロータリークラブ 40周年記念事業実行委員会発足

来年に迫った40周年記念事業に向け先般、勢登 和秀 実行委員長を選出しました。勢登実行委員長より、「来年度の役員は全員ですが、今年度の委員として自分より若い人を基本に選びました。」と、次の方を指名しました。

顧問：津田 亨 / 永谷 誠行

委員：岩城 留吉 / 福井 晃 / 室木 俊美 / 藤崎 傳 / 鴻野 俊雄 / 向 卓

### 第1852回例会

日時：平成22年9月2日 PM12:30～13:30 場所：中島市民センター 三階 会議室

#### 1 点鐘

#### 2 ローターソング 「奉仕の理想」「四つのテスト」

#### 3 9月の誕生祝い

17日 向卓君、25日 釜井文雄君、26日 勢登和秀君

#### 4 津田会長挨拶

◇9月2日くじの日、宝くじの話をします。当選した宝くじの有効期限は1年、これを過ぎるとただの紙切れとなる。この時効防止キャンペーンとして第一勧業銀行が1967年に9(く)2(じ)の語呂合わせでこの日を設定した。ちなみに時効となった当たりくじの年間総額は(1993年分)285億円である。宝くじの種類は沢山あります。日本近年の宝くじは昭和20年10月に始まった世界のくじの歴史をたどると、約2000年前ローマ時代までさかのぼる。一方、日本の宝くじの起源は、約380年前江戸時代初期の嘉永元年(1624年頃)大阪摂津地方に始まったとされている。宝くじの収益金の中身は、45.7%が当選者に支払われ、40.1%は都道府県や政令指定都市に納められます。残りの14.2%は経費である。近頃景気が悪いしとても暑いので、家に帰ったらビールでも飲みながら3億円当たったらどう使うかを考えるのもいかがでしょうか。



誕生日お祝い 釜井 君



誕生日お祝い 向 君



誕生日お祝い 勢登 君

#### 5 出席報告

◇届出欠席 5名 / 無届欠席 0名 / メイクアップ 0名 / 病欠 0名 / 出席率 76.47%

#### 6 幹事報告

◇国際ロータリー第2610地区ガバナーエレクト事務所開設の案内。

◇敦賀西・河北・輪島、各クラブより会報が来ています。

#### 7 委員会報告

◇広報(室木君)☆クラブ広報5号発行、RC会員宅に宿泊するベルギーの短期留学生35名が、

金沢市森副市長と懇談の様子を紹介

◇40周年記念事業委員長(勢登君)委員会メンバー発表

◇子ども茶道担当(鴻野君)中島保育園茶会が、ニコニコチャンネルで放映されます

◇ニコニコBOX(永山君)…本日の投函者

☆釜井君・勢登君・向君…誕生日のお祝いありがとうございました。

☆室木君…自宅が映画のロケ地となりました。

#### 8 ローターの友輪読会 担当 釜井 文雄 君

◇今年には過去に例のない程暑い夏で、平均気温が2度以上高かったそうです。暑いので水の話をしていただいていたのですが、先般友人が脳卒中で亡くなりました。そこで「卓話の泉」の中より①脳卒中の予防の記事を紹介いたします。広島西RC会員、翠清会梶川病院理事長、梶川博さんの記事です。脳卒中とは、突然発症する脳の障害である。大きく分けて、脳の血管が破れる(脳出血・くも膜下出血) 脳の血管が詰まる(脳梗塞)に分けられます。その現象と予防法を紹介しました。葉は勝手に止めずに相談を！②大阪淀川RC会員、中津敏子さんの記事、温泉よもや話を紹介しながら、近くの和倉温泉にも低価格旅館や新形態の旅館が開業した話題を話しました。「内外よろず案内」の記事より①鈴鹿ベイRC会長・伊藤吉民さんのF1日本グランプリでロータリーブースの開設を紹介、仕事柄が子どもが2歳位から何回か鈴鹿へ行ってきました。その様子、迫力ある様子を話してくれました。ロータリーブースの事は記事で初めて知ったそうです。時代はスピードからエコに変わってきて往年の熱気が無くなったようです。



輪読会 釜井 君

### 第1853回例会

日時：平成22年9月9日 PM12:30～13:30 場所：中島市民センター 三階 会議室

#### 1 点鐘

#### 2 ローターソング 「我等の生業」

#### 3 津田会長挨拶

◇能登半島へ直撃するやに思われた台風9号も運良く(?)福井の方へ上陸し、当初心配された被害も最小のものとなり大変よかった。日本海から北陸に上陸したのは初めてであり、これも昨今の異常気象のせいでしょうか。

自然の力には、私達は無力であるが、これからは災害に対して充分注意をしていきましょう。

#### 4 出席報告

◇届出欠席 6名 / 無届欠席 0名 / メイクアップ 0名 / 病欠 0名 / 出席率 64.71%

#### 5 幹事報告

なし

#### 6 委員会報告

なし

#### 7 会員卓話 担当 川下 公博 君

◇能登有料道路通行料金 新割引制度について

能登有料道路は、昭和57年に全通した。2013年4月に無料化が決まっています。これは能登地区選出の県議の要望により、先の県知事選で、現知事の公約として出てきたものである。この通行料金についての疑問がある。

その1、現時点で無料でもいいのでは。根拠は、工事に要した費用660億円(数値はすべて概算) 維持管理費累計200億円、2010年3月現在の工事費残額160億円、年間収入40億円、年間返済額20億円である。通行料金負担のほとんどが、経済力の劣る能登地区住民である。一般道路建設の際、県負担が工事費の1/3が一般的であるので、すでに規定値を超えている。その2 新割引制度の裏を考える。免許証のみで購入できるから、知人・他人・会社で使用してもよい。営業車・タクシー・バスは駄目との表示は無い。途中のインターで降りた場合、券が余る。行きは内灘、帰りは白尾の場合、差額精算できない。問題点は、まだまだある。編集者注…能登有料道路通行料金軽減対策事業事務取扱要綱(案)・能登有料道路通行料金の新たな割引制度についてのお知らせ。2枚の資料を提示しお話ししましたが資料は割愛しました。